

あなたの意思を伝える

体調や病状の変化、思わぬ事故などで、意思表示が明確にできない状態になった時のために、その時に受けたい医療・ケアについて考えておきましょう。

医療・ケアチームがあなたの意思決定を支援します。

1. 医師から、病状や治療等の選択肢、今後の予測などの適切な情報提供を行います。
2. 医療・ケアを受けるご本人およびそれを支えるご家族が、医療・ケアチームと十分話し合いを行えるようにします。
3. ご本人の意思を最優先とし、ご家族や医療・ケアチームが納得できる意思決定となることを目標とします。
4. ご本人の意思は、病状によって変化するものであることを踏まえ、ご本人やご家族との話し合いを必要に応じて行うようにします。
5. 話し合いの内容はその都度文書にまとめ、医療・ケアチームが情報共有を行います。
6. 人生の最終段階における医療・ケアの開始・不開始、変更、中止等は、医療・ケアチームによって、医学的妥当性と適切性を基に慎重に判断します。
7. ご本人の意思確認ができない場合は、以下の手順によって、ご本人にとっての最善の方針を決定します。
 - ①家族等が本人の意思を推定できる場合は、その推定意思を尊重します。
 - ②家族等が本人の意思を推定できない場合は、本人に代わる者として家族等と十分に話し合います。
 - ③家族等がいない場合および家族等が判断を医療・ケアチームに委ねる場合は、医療・ケアチームの中で十分に話し合います。
8. 話し合いの中で、意見がまとまらない場合や合意が得られない場合は、第三者である専門家の助言を得ることもできます。

年 月 日

社会医療法人 愛仁会 植村病院 医師名
